

令和元年 11 月 3 日

皆様へ

U15 日本代表中学生海外遠征へのご寄付のお願い

(公財)日本バレーボール協会
会長 嶋岡 健治 公印省略

初冬の候、貴台には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より弊会事業に、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、U15 日本代表中学生バレーボール国際交流(海外遠征)は、故 松平 康隆 名誉顧問の発案でスタートし、以来 38 年間にわたり、台湾・ロシア・中国・韓国との交流を実施してまいりました。この間、U15 中学生期から「国際的に活躍のできるアスリート育成」に努め、多くの優秀な日本代表選手を育成してきました。4 年前、日韓交流からタイ王国との交流に変更し、その後、男子はオーストラリア、女子はオランダとの交流を続け、弊会発掘育成事業として(公財)日本中体連バレーボール競技部に事業の主導を委託し実施してまいりましたが、今年度より元の形に戻して弊会の事業として(公財)日本中体連バレーボール競技部の支援を仰ぎながら継続することとなりました。

弊会としましては、今年度も海外遠征を実施し、将来有望な中学生に世界のバレーボールを肌で感じさせることにより、国際的に活躍できるバレーボールプレーヤーの育成を図っていきたくと考えております。つきましては、「U15 日本代表中学生海外遠征」の主旨をご理解いただき、ご寄付を賜ることができればと考えております。なお、寄付金額につきましては一口 10,000 円からとさせていただきます。寄付金につきましては公益財団法人への寄付として、所得控除の対象とさせていただきます。

また、協賛金の形でお力添えいただける方がいらっしゃいましたら、下記連絡先の事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。協賛金でのお力添えを頂ける方には「U15 日本代表中学生海外遠征の呼称権」の行使を認めさせていただきます。

皆様方の格段のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

記

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 1. 目的 | 国際的に活躍ができるバレーボールプレーヤーの育成 |
| 2. 遠征国 | 男子：オーストラリア 女子：オランダ王国 |
| 3. 期日 | 2月中旬～末頃 |
| 4. 選手 | 全国から選抜された将来有望とされる選手（中学生 U15） |
| 5. スタッフ | (公財)日本バレーボール協会・(公財)日本中体連バレーボール競技部 |

<連絡先>

(公財)日本中体連バレーボール競技部
部長 篠原 政一
勤務先：瑞穂町立瑞穂第二中学校(校長)
電話 (042-557-5501) FAX (042-557-6048)
携帯 (090-8336-4261)

事務局 渡辺 裕
勤務先：私立明星中学校高等学校
携帯 (090-4377-8462)